

四 事業本則

皇社長、重役総辞職後高級社員より各種ノ委員制度ヲ設  
置シ重役ニ代ルヘキ任勞ヲ興ヘ合議ニシト共ニ他面曩ニ解  
雇社員對会社ノ解雇條件タル未払給料支払金等ヲ奔走中ナ  
ルニ及ビト下調ノ状態ニテ苦慮中ニニ職工側ヨリ新規要水  
ニ接シタルニ目下ノ財政ニテハ未払至難ナリ

(3) 前重役ノ動靜

先会社ノ取締役タリシ大西乙次郎外四名ハ本月八日辞表ヲ  
社長ニ提出スルト共ニ新会社設立ノ計画中ナリカ去月五日  
会社ニ接テ社長ト會見シ

(1) 重役在任中一切ノ個人訴訟解除ノ手續キヲ為スコト

(2) 重役手當未払金三分六厘ノ貸付ヲ確認スルコト

引要亦セルカ社長ハ委員ト推挙シ上第二項ハ当分不履行トシ  
自考スルコト、ナリ引續キ交渉中ナリ

九 營業事故 ナシ

十 將來ノ予想

在勤中ノ職工六十名カ因越シ未払給料及將來給料ノ分割払  
ヲ為サハルコトノ要ホハ在社々員及職工等ニ衝動ヲ興ヘ組合  
ノ背景ニヨリ差シ会社カ之レニ志スル時ハ全負組合ニ加盟シ  
未払給料ヲ要ホスベキ状態トナリ本月末日即チ給料支払日ヲ  
契機トシ紛糾拡大スベキ斷テテハ会社ニテ又鼓余湯トナリ破  
綻スルニ至ルベキ会社ノ現状ハ危機ニ臨メル形勢ニ在リテ此  
難關ニ処スルニ資金ヲ何レニホムルカ又四圍ノ状況ハ題ル至  
難ト目サシコトナリ

右及申(通)報候也